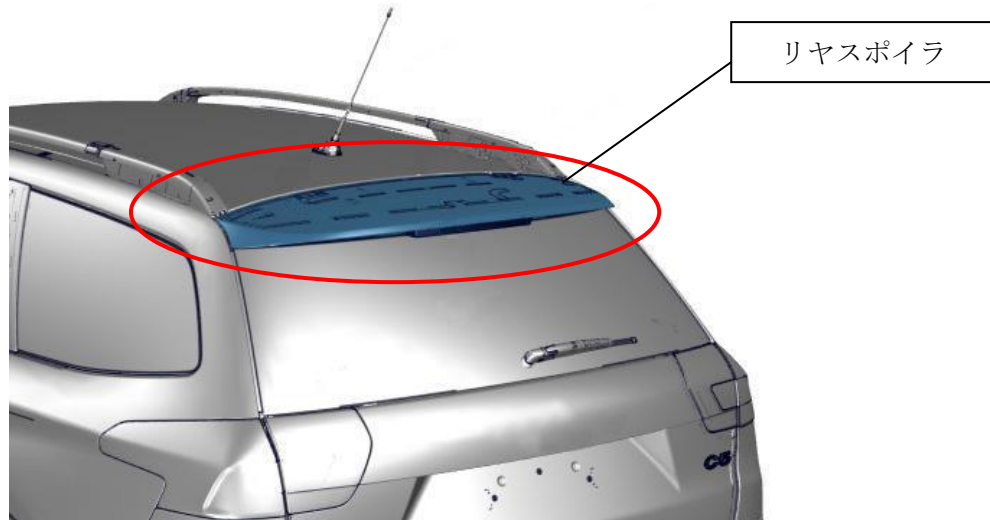


改善箇所説明図



保安基準不適合箇所

リヤスポイラの製造工程において、スポイラ上部とスポイラ本体を溶着する工程が不適切なため、溶着力が不足しているものがある。そのため、スポイラ上部が剥れ隙間が発生し、最悪の場合、スポイラ上部が脱落するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リヤスポイラを取り外し、シール剤を充填して補強した上、リヤスポイラを再度取り付ける。

識別表示

リヤスポイラの取り付けを行った後、リヤスポイラ取り付けボルトの頭部に黄色のペイントをする。

注： 内は改善対象部品を示す。